

NYマーケットレポート (2016年12月16日)

NY市場では、年内最後の大きなイベントが終了したことに加え、週末であることから、序盤に発表された米住宅着工件数、建設許可件数がいずれも市場予想を下回る結果となったものの、反応は限定的となり、小動きの展開が続いた。その後、中国が南シナ海で米潜水無人機を接收、米政府は中国が国際水域で潜水無人機を接收したのは違法であり、接收された潜水無人機の返還を中国に要請したとの報道を受けて、米中の新たな緊張の兆しとの懸念を背景に、ドル売りが優勢となった。ドルは、その後は値を戻す動きとなった。また、米株式市場でも、この報道を受けて、株価が下落に転じた。

2016年12月16 (金)

| TOKYO | 終値 | 高値 | 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 118.21 | 118.40 | 117.98 |
| EUR/JPY | 123.53 | 123.58 | 122.99 |
| GBP/JPY | 147.09 | 147.15 | 146.29 |
| AUD/JPY | 86.87 | 87.14 | 86.83 |
| EUR/USD | 1.0451 | 1.0456 | 1.0406 |

| LONDON | 高値 | 安値 |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 118.44 | 117.93 |
| EUR/JPY | 123.63 | 123.30 |
| GBP/JPY | 147.32 | 146.57 |
| AUD/JPY | 86.95 | 86.63 |
| EUR/USD | 1.0473 | 1.0428 |

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

| NEW YORK | 終値 | 高値 | 安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 117.99 | 118.41 | 117.48 |
| EUR/JPY | 123.22 | 123.49 | 122.84 |
| GBP/JPY | 147.24 | 147.33 | 146.59 |
| AUD/JPY | 86.09 | 86.79 | 85.77 |
| NZD/JPY | 82.08 | 82.98 | 81.96 |
| EUR/USD | 1.0445 | 1.0475 | 1.0401 |
| AUD/USD | 0.7297 | 0.7342 | 0.7266 |

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 米ダウ平均 | 19843.41 | -8.83 |
| S&P500 | 2258.07 | -3.96 |
| NASDAQ | 5437.16 | -19.69 |
| 日経225 (CME) | 19305 | -135 |
| トロント総合 | 15252.20 | +33.89 |
| ボルサ指数 | 45121.39 | -750.57 |
| ボベスパ指数 | 58389.04 | -7.12 |

12/19経済指標スケジュール

08:50 【日本】11月貿易収支
 09:00 【ニュージーランド】12月ANZ企業景況感
 17:30 【香港】11月失業率
 18:00 【ドイツ】12月IFO[景気動向]
 19:00 【欧州】10月建設支出
 19:00 【欧州】3Q労働コスト
 22:00 【ポーランド】11月生産者物価指数
 22:00 【ポーランド】11月小売売上高
 23:45 【米国】12月マークイット米国サービス業PMI

| コモディティ | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1137.40 | +7.60 |
| NY 原油 | 51.90 | +1.00 |
| CMEコーン | 356.25 | -0.25 |
| CBOT 大豆 | 1036.75 | +7.75 |

| 米国債利回り | 本日 | 前日 |
|--------|--------|--------|
| 2年債 | 1.257% | 1.272% |
| 3年債 | 1.595% | 1.614% |
| 5年債 | 2.070% | 2.095% |
| 7年債 | 2.405% | 2.422% |
| 10年債 | 2.593% | 2.604% |
| 30年債 | 3.180% | 3.164% |

| | | |
|---------|--------|--------|
| ドイツ10年債 | 0.314% | 0.365% |
| 英国10年債 | 1.438% | 1.488% |

12/19 主要会議・講演・その他予定

- ・日銀金融政策決定会合 (～20日)
- ・米大統領選 選挙人による投票

NY 市場レポート

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月ポーランド雇用 (前月比) 0.2% (予想 0.1%・前回 0.1%)

11 月ポーランド雇用 (前年比) 3.1% (予想 3.0%・前回 3.1%)

11 月ポーランド平均総賃金 (前月比) 1.7% (予想 1.5%・前回 1.0%)

11 月ポーランド平均総賃金 (前年比) 4.0% (予想 3.9%・前回 3.6%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米住宅着工件数 109.0万件 (予想 123.0万件・前回 134.0万件)
 前回発表の132.3万件から134.0万件に修正

11月米住宅着工件数(前月比) -18.7% (予想 -7.0%・前回 27.4%)
 前回発表の25.5%から27.4%に修正

11月米建設許可件数 120.1万件 (予想 124.0万件・前回 126.0万件)
 前回発表の122.9万件から126.0万件に修正

11月米建設許可件数(前月比) -4.7% (予想 -1.6%・前回 2.9%)
 前回発表の0.3%から2.9%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀米住宅着工・許可件数▶

| | 11月 | 10月 | 9月 | 8月 | 7月 | 6月 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 住宅着工件数 | 109.0 | 134.0 | 105.2 | 116.4 | 121.8 | 119.5 |
| 一戸建て住宅 | 82.8 | 86.3 | 78.1 | 72.4 | 76.9 | 76.3 |
| 集合住宅 | 26.2 | 47.7 | 27.1 | 44.0 | 44.9 | 43.2 |
| 許可件数 | 120.1 | 126.0 | 122.5 | 115.2 | 114.4 | 115.3 |
| 一戸建て住宅 | 77.8 | 77.4 | 74.2 | 73.6 | 71.1 | 73.8 |
| 集合住宅 | 42.3 | 48.6 | 48.3 | 41.6 | 43.3 | 41.5 |
| 前月比 (%) | | | | | | |
| 住宅着工 | -18.7 | 27.4 | -9.6 | -4.4 | 1.9 | 5.9 |
| 住宅建設許可 | -4.7 | 2.9 | 6.3 | 0.7 | -0.8 | 1.5 |

◀ 経済指標のポイント ▶

11月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-18.7%の109.0万件となり、2ヵ月ぶりの減少となった。前年同月比では-6.9%となった。前月に件数ベースでリーマン・ショック以前の水準まで増加した反動が出ており、特に集合住宅が大きなマイナスとなったことが影響した。一戸建て住宅は、前月比-4.1%の82.8万件と3ヵ月ぶりの減少、それ以外の集合住宅は-45.1%の26.2万件となった。地域別では、北東部が-52.1%、西部が-22.1%、中西部が-14.2%、最大市場の南部は-9.3%だった。一方、着工件数の指標となる建設許可件数は、前月比-4.7%の120.1万件と4ヵ月ぶりのマイナスとなった。

◀欧州のポイント▶

ギリシャ中銀は、2017年のギリシャの経済成長率が+2.5%になるとの見通しを示した。投資や消費、輸出が寄与し、2016年の+0.1%成長から加速する。中銀は、金融政策の中間報告で、ギリシャは昨年の国際的な救済策で合意した改革を進めてきたとして、「どのような状況になろうともこの前進が止まることはない」と指摘した。

1:15

中国が南シナ海で米潜水無人機を接收、米政府は中国が国際水域で潜水無人機を接收したのは違法、接收された潜水無人機の返還を中国に要請との報道。



出所：Net Dania

3 : 10

◀ 要人発言 ▶

ラッカー・リッチモンド連銀総裁

- ・「トランプ政権の経済政策は、不確実性が高い」
- ・「金利上昇に向けて調整が必要」
- ・「ソフトランディング遂行が米金融当局の課題」
- ・「2017年の利上げ傾向を判断するのは時期尚早」
- ・「漸進的な利上げペースは3年を超える可能性も」
- ・「FOMCはインフレ期待を注視する必要がある」

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、欧州企業のM&Aが活発化するとの思惑や、トランプ次期米大統領の経済政策への期待を材料に、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

4 : 05

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「現在は2017年の追加利上げを予想」
- ・「米金融当局はバランスシート縮小の検討を」
- ・「利回り上昇は17年の利上げの必要性を示唆」

◀ NY金市場 ▶

NY金は、中心限月が前日比7.60ドル高の1オンス=1135.30ドルで取引を終了した。

NY金は、前日の大幅下落で値頃感が出たとして、買いが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も押し上げ要因となった。

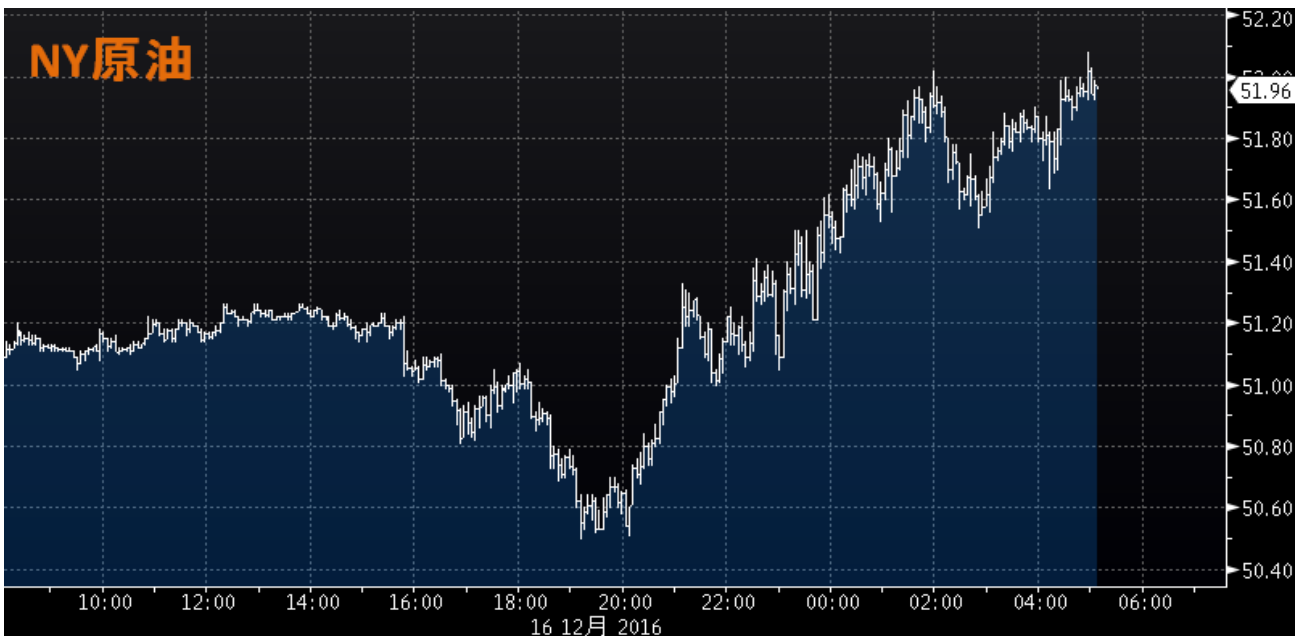


出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 1.00 ドル高の 1 バレル=51.90 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC 加盟国や非加盟国のロシアが原油の減産合意を順守する姿勢を示していることで需給の改善が進むとの期待が広がり、買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

＜米株式市場＞

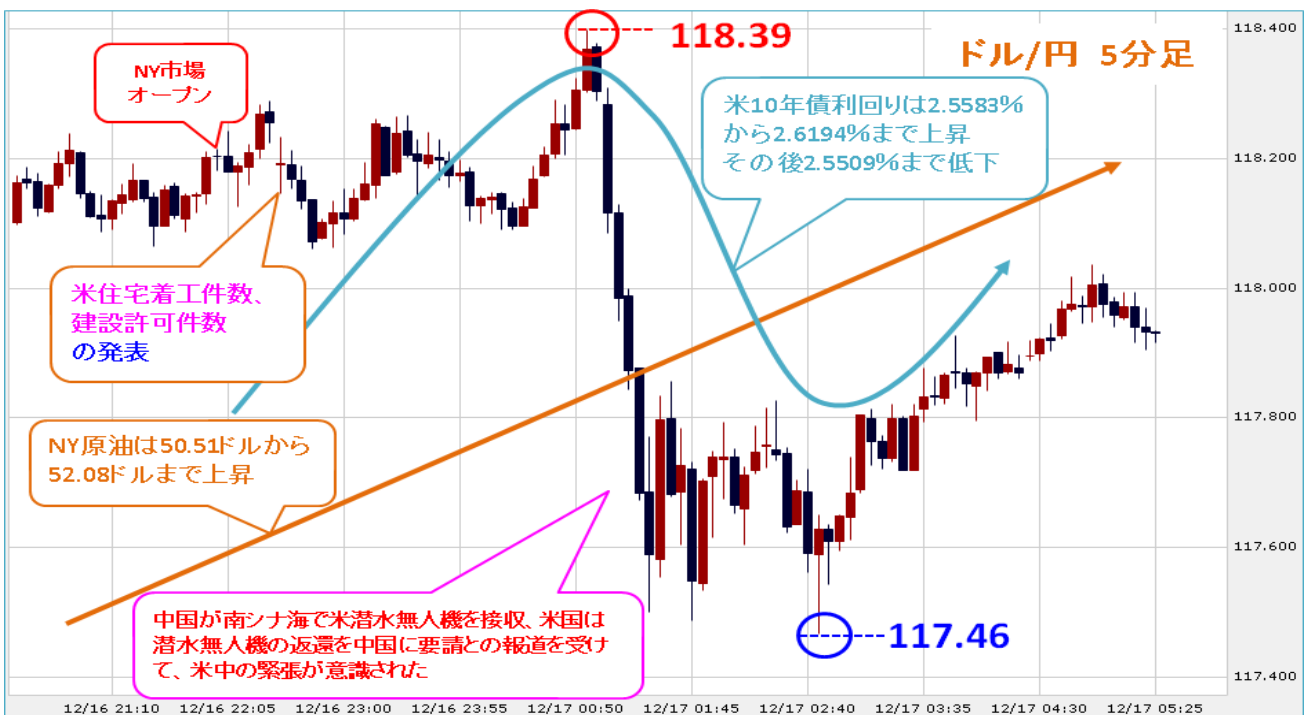
米株式市場は、トランプ次期米大統領の経済政策への期待が継続しているほか、欧州の主要株式相場が堅調に推移したことも好感され、主要株価は堅調な動きとなった。その後は、報道を受けて米中の緊張の兆しを背景に主要株価は下落に転じ、小幅安となった。



出所：Bloomberg

〈外国為替市場〉

外国為替市場は、序盤に米経済指標が市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルは軟調な動きとなる場面もあったが、下げは限定的となり、もみ合いの展開が続いた。その後、中国が南シナ海で米潜水無人機を接收、米国は潜水無人機の返還を中国に要請との報道を受けて、米中の緊張が意識されドル売りとなる場面もあった。その後は値を戻す動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容について

は万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。